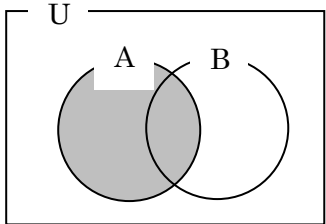


第 12 回 条件付き確率

事象 A が起こったときの事象 B が起こる確率を、 A が起こったときの B の条件付き確率といい、 $P_A(B)$ で表す。

$$P_A(B) = \frac{n(A \cap B)}{n(A)} = \frac{P(A \cap B)}{P(A)}$$



Pattern. 1 条件付き確率

★POINT★

・前提条件 $\Rightarrow$ 条件付き確率

(例題 1) 英和ふればある生徒のうち、数学が好きな生徒は全体の 80% であり、全体の 30% は数学が好きな女子生徒である。数学が好きな生徒の中から任意に 1 人選び出すとき、その人が女子である確率を求めよ。

Pattern. 2 確率の乗法定理

★POINT★

$$P_A(B) = \frac{P(A \cap B)}{P(A)} \text{ より } P(A \cap B) = P(A) \cdot P_A(B)$$

(例題 2) 当たりくじが 8 本入っている 10 本のくじがある。このくじをはじめに太郎くんが引いた後で、次郎くんが 1 本引く。このとき、二人とも当たる確率を求めよ。